

AI医療研究会発起人会

2018年9月25日(火)19時より

浜木綿山手通り本店

## 議題

『AIは人間の持っているデータの意味を理解するのではなく  
AIは入力に応じて「計算」をして答えを出力しているに過ぎない』

上記を前提にした、AI医療研究会における目的

- ・AIの意味を理解してもらう
- ・目的(出力)を果たすためにデータ(入力)選びを出来るようにする
- ・AIの理論や仕組みを学び実践して体感してみる

進め方として・・・

【AIは、医療をどのように変えていくか】

### 1、情報の整理学

実社会では現時点で応用されている分野と、これから活用されるであろう双方を、概観し以下を検討する

Research

カテゴリズ

可能性の議論

### 2、情報—統計—推定

AIを操作する道具を見つけ使ってみる

簡単な例題作りやデータ収集の方法、実践について、AIの操作道具に慣れ親しむ

- ・プログラム言語Pythonのインストール
- ・GitHub(コマンドを理解するために)
- ・Sphinx(ツールとしてLaTeXも含む)
- ・Vim(エディタ)
- ・Research(例になるデータ収集)

3、我々の分野で何をするか、何ができるかAIをより深め理解した中でのディスカッション、操作道具(Python)の応用をする

☆参加者を3分して2ヶ月程度でラウンドし半年程度で凡その理解を目指す

参考文献:Pythonプロフェッショナルプログラミング第3版

Doing Data Science

Sphinxをはじめよう

最強のAI活用術

参考アプリ:m3.comAIラボ

共有ツール:jooto

UMINメーリングリスト